

わたぼうし増刊号

わたぼうし100号の歩み



わたぼうしに初掲載された写真 ～昭和63年2月1日発行わたぼうし第7号より～

たんぽぽの綿毛にのせて

利用者さんのたくさんの笑顔や

いきいきとした表情を

遠くにいる家族や

地域の皆さんに届けたい。

そんな願いが込められ名づけられた

「わたぼうし」

今回で記念の100号を迎えます。



わたぼうしの変遷

昭和六十一年一月三十一日「家庭だより」
として利用者の家族を対象に第一号が発行さ
れました。当時はB4判用紙一枚に両面印刷
で手作りのものでしたが、家族の声の盛りだ
くさんに載せられていきました。当時の編集委
員から印刷の際、インクまみれになったと思
い出が語られました。

第七号からは印刷会社に発注し、B5判八
ページのものとなりました。初めての表紙の
写真は文化祭の演芸発表での皆さんでした。
いろいろ表情が見て取れました。

第八号から「わたぼうし」と名前を変え、
発送を利用者の家族に限らず、各関係機関に
広げました。途中、用紙サイズをB判からA
判に、写真を白黒からカラーに変更し、現在
に至ります。記事の内容は行事や旅行などの
楽しかった思い出や利用者一人ひとりの紹
介、作業や奉仕活動、交流活動など多岐にわ
たっています。三十年という長きに渡り、利
用者さんの生き生きとした表情を発信してき
ました。



わたぼうし最新号

家庭だより第一号

一年を振り返って

園生 杉山勝弘

今年一年は、いろいろな事がありました。中
でも一番大きな出来事は、I商店に職場実習に
出た事です。

ぼくは、高校卒業後に自衛隊に入隊しまし
た。病気になるやめることになりました。その
後父さんと工務店で働いたことがありますが、
それもやめて、その後白鳥ホームに来まし
た。それから五年が経ちましたが、まさか外に
出て働くとは思っていませんでした。久しぶ
りの仕事なので、不安もありましたが、いざ
行ってみると、店の人がとても優しく、いろ
ろと教えてくれ本当に助かりました。まだ、こ
の仕事をやって社会に出れる自信はありませ
ん。それにになにかもっと違う仕事もやってみ
たいと思っています。この職場実習が、これか
ら自分が社会に出るための訓練の一つだと思
って頑張っていきたいと思っています。
(家庭だより一号より抜粋)

第一号には、多くの利用者さんの投稿が掲載さ
れています。この記事を書いた杉山勝弘さんは今
は車椅子での生活ですが、機能訓練などを頑張り、
元気に過ごしています。



家庭だより第1号

わたぼうし第五十号

第50号表紙に使用された
花見の写真



節分・洋らんまつりの様子

わたぼうし第五十号は、平成十四年五月一日
に発行されました。
なんとページ数は今よりも多く、十ページに及
んで利用者さんの生活や行事の様子をお届けして
いました！

表紙には当時の花見の様子が掲載され、今と
は違い、外で花見を楽しむ利用者さんの様子が
写し出されています。

記事の内容は、行事の様子や、苦情受付の報
告、ホームのあれこれと題された日常の風景が
掲載されていました。

あの日の思い出



わたぼうしが発行されてから30年！
 いろんな場所を訪れたり、時にはチャレンジ
 してみたり。
 今まで様々な様子をお届けしてきました。
 写真と共に振り返ってみましょう。



札幌旅行
 平成12年わたぼうし第45号



福島旅行
 平成14年わたぼうし第49号



仙台旅行
 平成14年
 わたぼうし第51号



東京旅行
 平成15年わたぼうし第54号



大事に大事に綿羊を育てていました！
 昭和63年わたぼうし第8号



花火はキレイだな〜♪
 平成3年わたぼうし第18号



51年目の春
 平成25年わたぼうし86号



かっとばせー白鳥！ 平成元年わたぼうし第10号



全国障害者スポーツ大会
 フライングディスク競技
 銅メダル☆
 平成23年わたぼうし81号

健康の秘訣は毎日のラジオ体操☆
 平成18年わたぼうし第62号



わたぼうし初巻頭カラー！ 平成22年わたぼうし75号



あのときみは若かった!



15年後



当時48才と63才の今さんと羽場さん
今でも2人は仲良し♪



28年後



はまなす棟嶋津主任
面影がすっかり
なくなっています(笑)



24年後



当時67才。堂々の大正生まれの菊池さん。
今ではホーム最高齢の91才です!

利用者・職員の過去現在の姿
を見比べてみましょう!変わった
様な変わってない様な...笑
何年経っても皆さん元気に過ご
しています♪



28年後



我らが白鳥ホーム川邊智施設長!
最近は食生活に気を遣っているそうです...



25年後



当時44歳の西沢さんはふくしねぶたに参加!
69才になった今も施設内を元気に散歩しています♪

皆さんからのメッセージ

この度は、わたぼうし百
号記念おめでとうござい
ます。ひまわりの会会長
として二年目ですが、まだまだ力不足で、
もっと皆さんの役に立ちたいと願っていま
す。利用者、職員の皆様が明るく楽しい日々
が送れる様に役員一同頑張ります。ひまわり
の会の活動は、今後もわたぼうしを通してお
伝えしていきたいと思えます。よろしくお願
いします。



ひまわりの会会長

遠藤 恵美子

しにも載っています。わたぼう
手など、様々な所へ旅行に行けたことです。
これからも、たくさん旅行へ行き、白鳥ホー
ムでの生活を楽してみたいです。



つばき棟

永澤 順一

た。しかし、白鳥ホームを生活の場として、こ
こでの生活を楽しんでます。家族や地域の皆
さんにわたぼうしを通して、私たちの生活を
知って欲しいです。これからも元気に過ごし
て、わたぼうし二百号も一緒に迎えたいです。



つばき棟

谷島 ユリ子